

公的介護施設等設置運営法人選考に係る審査基準について

公的介護施設等の選考において、次の審査基準に重点をおき評価しますのでご注意ください。

1 書類審査（計 200 点）

- （1）基本方針が適切であること。（15 点）
- （2）サービス内容に応じた空間構成が適切であること。（20 点）
- （3）指定事業の運営が適切であること。（20 点）
- （4）職員体制が適切であること。（25 点）
- （5）利用者の健康管理及び感染症予防等の衛生管理が適切であること。（10 点）
- （6）危機管理・安全管理が適切であること。（10 点）
- （7）地域の福祉サービス拠点としての考え方（地域還元を含む）が適切であること（25 点）

＜参考：地域交流スペースの面積に関する配点（5 点／25 点）＞

5 点：60 m²以上/4 点：50 m²以上 60 m²未満/3 点：40 m²以上 50 m²未満/2 点：30 m²以上 40 m²未満/1 点：30 m²未満

- （8）情報公開と個人情報の保護、コンプライアンスの考え方が適切であること。（5 点）
- （9）収支計画が適切であること。（30 点）
- （10）法人の運営状況が安定していること。（25 点）
- （11）事業実績が適切であること。（15 点）

2 基準点

- （1）書類審査の得点合計が満点の 60％に満たない場合は、失格とする。

3 川崎市健康福祉局民間活用事業者選定評価委員会高齢者施設整備選定部会 委員

- ・大原 一興（横浜国立大学 名誉教授）
- ・峯尾 武巳（NPO 法人介護の会まつなみ 理事長）
- ・鈴木 恵子（認定 NPO 法人すずの会 代表）
- ・堀越 ひろみ（公益社団法人長寿社会文化協会第三者評価事業部 調査評価員）
- ・新井 努（新井公認会計士事務所 公認会計士）